

## 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）名古屋林業土木協会

活動内容	防風保安林の整備作業（獣害対策）に取り組みました ～名古屋林業土木協会富山支部～
1 実施年月日 : 令和6年11月5日（火） 2 実施場所 : 富山県大沢野町 大沢野国有林 富山森林管理署管内 3 参加会員数 : 富山支部会員企業10社・12名、富山森林管理署10名 計22名 4 活動内容 :	名古屋林業土木協会富山支部では、富山市の大沢野国有林において富山森林管理署が取り組む獣害対策の協力要請を受け、森林整備作業を行いました。 富山支部では、例年ゴミ拾いなどのボランティア作業を大沢野国有林地内で実施していましたが、昨年、同地域近隣において熊の目撃情報が多数報告されたほか、県内では熊による人身被害もあったことから、地元住民から「国有林が熊や猪等の有害鳥獣の隠れ場所になっている」などの情報が富山森林管理署へ寄せられました。 こうしたことから、富山支部は、里山林（都市近郊林）もある同国有林が、地域住民と熊など野生獣との緩衝帯となるよう木竹や灌木、雑草等が繁茂した森林の整備に協力することとしました。 当日は、枝打ち作業班と草刈り作業班の2班に分かれ、作業前に実施方法等を十分に打ち合わせた後、作業にとりかかりました。 参加者は、初めて実施する作業に「想像以上に草や木々が生い茂っており大変であった」や、「これだけ鬱閉した森林であれば有害鳥獣の隠れ場所になっていると感じる。地元住民の指摘はあながち間違っていないな」といった感想が聞かれました。 今回の取り組みは、NHK富山放送局も現地の作業の様子を取材し、同日のニュースで放送されました。 作業終了後、富山森林管理署から「来年度以降も継続して対策を実施したいので強力していただきたい」旨の発言があり、富山支部では今後も社会貢献活動の一環として協力していくこととしています。
活動写真	
	
草刈り作業の様子	作業の様子を取材する報道機関



酒井環境・社会貢献委員の作業終了挨拶



作業により見通しが良くなった林内



活動の状況を伝える当日のテレビニュース



活動に参加された皆さん